

「平成23年度県民満足度調査」

御協力のお願い

時下ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

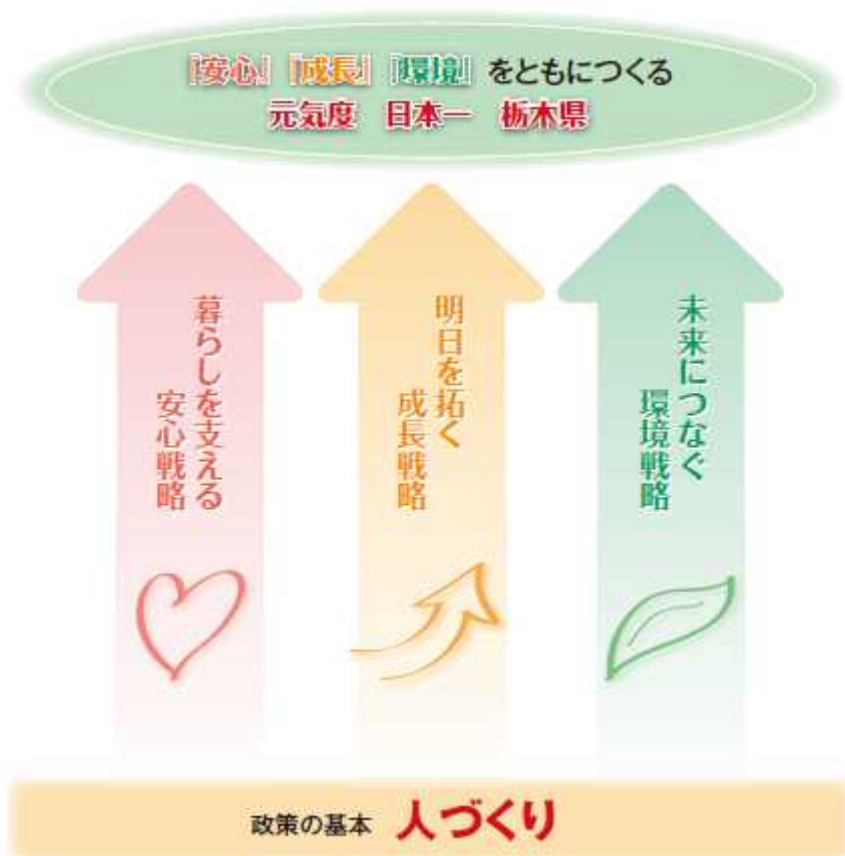
さて、県では、昨年4月からスタートした栃木県重点戦略「新とちぎ元気プラン」に基づき、とちぎの将来像「「安心」「成長」「環境」をともにつくる、元気度 日本一 栃木県」を目指し、とちぎづくりの原動力となる「人づくり」を政策の基本に据えながら、「暮らしを支える安心戦略」、「明日を拓く成長戦略」、「未来につなぐ環境戦略」の3つの重点戦略を設定し、様々な取組を推進しております。

県民満足度調査は、とちぎの将来像の実現に向け、県政の現状等に対する県民の皆様の率直な御意見・御要望を伺うことを目的として実施しております。

お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨を御理解いただき、御協力くださいますようお願い申し上げます。

平成24年1月

栃木県知事 福田 富一



1 調査の対象者

- (1) とちぎ元気フォーラム参加者
- (2) ネットアンケート協力者
- (3) 市町村職員
- (4) その他、調査に御協力いただける方

2 調査結果の活用方法

県では、「新とちぎ元気プラン」の着実な推進を図るため、県民の皆様の生活がどのように改善されたか等の視点から、毎年度、現状を評価することとしております。

今回の調査結果は、県政の現状に対する県民の皆様の満足度を把握し、より適切に、かつ客観的に評価する資料として活用するとともに、今後の県政運営の参考とさせていただきます。

なお、お答えいただきました内容は、この調査の目的以外には一切利用いたしません。

※栃木県重点戦略「新とちぎ元気プラン」とは

中長期的な展望のもと、とちぎの将来像を描き、その実現に向け、基本的な考え方や目標を明らかにし、県が行う仕事の進め方等を示した県政の基本指針です。

また、これからのとちぎづくりを進めるためには、何より県民の力の集結が不可欠であり、すべてのとちぎづくりの担い手が一緒になって考え、そして行動していくための共通の目標を示すという役割を併せ持っています。

「新とちぎ元気プラン」は、以下のホームページで御覧いただけます。

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/a01/newplan/newgenkiplan.html>

3 記入上のお願い

- ・この調査は無記名式ですので、お名前・御住所を記入いただく必要はありません。
- ・黒のボールペンや濃い鉛筆などでハッキリと御記入ください。
- ・誠に勝手ではございますが、**2月15日(水)まで**に、同封の返信用封筒にて御返送くださいますようお願い申し上げます。

4 この調査に関するお問い合わせ先

栃木県 総合政策部 総合政策課 政策企画担当

〒320-8501 宇都宮市埜田1-1-20

TEL 028(623)2206

FAX 028(623)2216



栃木県元気ニコニコ係リーダー
「とちまるくん」

平成 23 年度県民満足度調査 調査票

最初に、御記入いただくあなた自身のことについて、お伺いします。
該当する番号を回答欄に御記入ください。

(1) 性別 1. 男 2. 女 (回答欄)

(2) 年齢 1. 10歳代 2. 20歳代 3. 30歳代 (回答欄)

4. 40歳代 5. 50歳代 6. 60歳代
7. 70歳以上

3ページ以降の調査項目は、とちぎの将来像「安心」「成長」「環境」をともにつくる、元気度 日本一 栃木県の実現に向けた各分野における取組を示しています。これらに対してあなたが思う「満足度」についてお伺いします。

調査項目における現状(行政だけでなく、民間等の活動も含みます。)について、あなたがどれくらい満足しているか、あなたのお気持ちに近いもの一つに○をつけてください。

全部で 43 問ありますので、すべての項目に御回答ください。
(所要時間 20 分程度)

~~~~~記入例~~~~~

☆「あなたの満足度」の記入例

1 の調査項目欄に書かれた内容の現在の状態をあなたの身のまわりの状態から判断していただき、あなたの満足の度合いをお答えください。

分野	項目	あなたの満足度				
		不満	不満 どちらかといえば	いえない どちらとも	満足 どちらかといえば	満足
1	【子ども世代】成長の基礎をはぐくむ ・幼児期の子どもが、基本的な生活習慣や豊かな感性を身に付けられるよう、就学前教育の充実を図ります。	1	2	3	4	5

		あなたの満足度					
		不満	不満 どちらかといえは	どちらとも いえな	満足 どちらかといえは	満足	
分野	項目	回答欄					
人づくり く人をはぐくむ	1	<p>【子ども世代】成長の基礎をはぐくむ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児期の子どもが、基本的な生活習慣や豊かな感性を身に付けられるよう、就学前教育の充実を図ります。 	1	2	3	4	5
	2	<p>【子ども世代】生きる力をはぐくむ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもが成長に応じて、基礎・基本となる知識等を習得し、課題を解決する能力を身に付け、自ら学習に取り組む意欲を高められるよう、家庭や地域の力を活かしながら、確かな学力の育成を図ります。 ・子どもがお互いを認め合い、学校や地域でいきいきと学び成長できるよう、社会と接する機会や、自然体験活動を充実させるとともに、地域が一体となって子どもを育てる意識を高めるなど、子どもたちの豊かな人間性をはぐくむ「心の教育」の充実を図ります。 ・子どもが基本的な生活習慣や望ましい食習慣を身に付けるとともに、スポーツや文化活動に積極的に取り組めるよう、家庭や学校、地域における環境づくりを進めます。 ・障害のある子ども一人ひとりに応じた指導と支援を充実します。 	1	2	3	4	5
	3	<p>【若者世代】自立する力をはぐくむ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者が主体的に自らの進路を選択できる能力や、将来に向けて必要となる勤労観、職業観をはぐくむキャリア教育の充実を図ります。 ・社会の一員としての自覚を持ち、自ら力を発揮する意欲を高められるよう、若者の社会参加を促進します。 ・若者一人ひとりの希望や適性、能力に応じた専門的な就労相談や、自らの職業生活を切り拓く能力開発に向けた職業訓練などの支援を行います。 	1	2	3	4	5
	4	<p>【大人世代】挑戦する心をはぐくむ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・創業に挑戦できる環境づくりを進めるとともに、職業選択の可能性を広げ、キャリアアップできるよう、就労支援の充実に取り組みます。 ・新たな知識や技術を習得し、能力向上を目指すことができる環境づくりに取り組みます。 ・女性が社会の様々な分野でさらに活躍できる環境づくりに取り組みます。 	1	2	3	4	5
	5	<p>【大人世代（子育て世代）】子育て力をはぐくむ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親の子育て力を高めるとともに、やがて親となる世代の子育て力の育成に取り組みます。 ・社会全体で家族の絆や子育て力をはぐくむ取組を進めます。 	1	2	3	4	5

		あなたの満足度				
		不満	どちらかといえば	どちらともいえない	満足	どちらかといえば
分野	項目	回答欄				
人づくり く人を活かす	【若者世代～大人世代】多様な能力を活かす ・社会貢献活動についての意識を高め、活動への理解を深めることにより、一人ひとりの 社会参加を促進 します。 ・NPO、ボランティア等に関する情報の提供や、人と活動とを結びつける マッチング機能 を強化するとともに、地域の課題解決や地域づくりに積極的に参加できるよう、 県民協働の仕組みづくり に取り組みます。	1	2	3	4	5
	【シルバー世代】知恵と能力を活かす ・シルバー世代の 社会参加への意欲 を活動に結びつけるための 仕組みづくり や 交流機会の確保 に取り組みます。 ・シルバー世代の 経験や技術 が発揮されるよう、 就労支援の充実 に取り組みます。	1	2	3	4	5

		あなたの満足度				
		不満	どちらかといえば	どちらともいえない	満足	どちらかといえば
分野	項目	回答欄				
文化・スポーツを通じた人づくり	地域文化を通じた心豊かな人づくりと世代間交流の促進 ・生涯にわたり地域の文化や芸術に触れ、様々な活動に参加し、新しい文化を創造するなど、 文化を通じた心豊かな人づくり を進めます。 ・文化活動を通じた地域における 世代間交流の場づくり に取り組みます。	1	2	3	4	5
	スポーツによる健やかな人づくりと世代間交流の促進 ・県民一人ひとりがスポーツに親しみ、それぞれの年齢、目的等に応じた 体力の維持・増進 を図るなど、 スポーツを通じた健やかな人づくり を進めます。 ・誰もが、いつでも、どこでも気軽にスポーツを楽しめる 世代間交流の場づくり に取り組みます。	1	2	3	4	5

		あなたの満足度					
		不満	どちらかといえば	どちらともいえない	満足	どちらかといえば	満足
分野	項目	回答欄					
暮らしを支える安心戦略	10	地域における子育ての支援 ・子育ての意義や喜び、家庭を持つことの大切さについて、社会全体が意識を共有するとともに、子育て中の家庭の負担を軽減するため、身近な地域での相談体制の整備や子育てを住民同士で支え合う活動の充実を図ります。	1	2	3	4	5
	11	保育サービスの充実 ・入所待機児童の解消を目指し、保育所の整備促進を図るとともに、様々な働き方や子育て家庭の状況に対応できる多様な保育サービスの充実を図ります。	1	2	3	4	5
	12	子どもを守りはぐくむ体制づくり ・深刻化する児童虐待問題に対応するため、地域における子どもたちの見守り体制の整備を促進するとともに、様々な事情により親と別れて生活することを余儀なくされる子どもたちへのより家庭的な養育環境の整備を進めます。 ・経済面や生活面で様々な不安を抱えるひとり親家庭に対して、自立した生活の実現を図るための生活・就労支援を推進します。	1	2	3	4	5
	13	仕事と子育ての両立支援 ・仕事と子育ての両立を実現できるよう、子育てしやすい職場環境の実現に向けた企業等の取組を促進するとともに、出産や育児で退職した女性の再就職を支援します。	1	2	3	4	5
	14	学校及び学校周辺における安全の確保 ・子どもたちが安全で安心な環境の中で学ぶことができるよう、学校の耐震化や通学路の歩道の整備を進めるとともに、地域における見守り体制の整備など、登下校時の犯罪や事故を防ぐための環境づくりを促進します。	1	2	3	4	5

		あなたの満足度				
		不満	どちらかといえば	どちらともいえない	満足	どちらかといえば
分野	項目	回答欄				
暮らしを支える安心戦略	地域における支え合いの推進 ・高齢者や障害者が住み慣れた地域で自立した生活を送れるよう、福祉・介護職員の確保と資質向上を図るとともに、地域で福祉を支えるボランティア人材の養成を推進します。 ・高齢者やその家族が、それぞれの地域で安全に安心して暮らせるよう、地域住民による支え合い体制の構築や相談支援体制の充実を図ります。 ・高齢者が安心して快適に暮らせる多様な住まいの確保を進めます。	1	2	3	4	5
	障害者が地域で暮らせる体制づくり ・障害者の日常生活における多様なニーズに対応できるよう、関係機関の連携による質の高い相談支援体制を整備します。 ・就労を通じた障害者の社会参加を促進するとともに、職業的自立が図られるよう、所得や雇用率の向上に向け、就労支援の一層の充実に努めます。	1	2	3	4	5
	長寿社会における健康づくりの推進 ・健康寿命を延ばし、生涯にわたり健康でいきいきと暮らせるよう、家庭、学校、職場、地域などが連携し、県民一人ひとりが食生活や運動等を通じた健康づくりに取り組みやすい環境の整備を進めます。 ・がん、心疾患、脳卒中、糖尿病など生活習慣病の予防と早期発見のため、疾病に関する正しい理解と検診受診の促進に努めます。	1	2	3	4	5
	地域で安心できる医療の確保 ・医療の基盤である医師、看護師等の医療従事者の確保対策を推進するとともに、資質向上を図ります。 ・かかりつけ医を中心とした地域医療体制を確立するとともに、限られた医療資源を有効に活用するため、救急医療等の様々な医療体制において医療機関の機能分担や連携を進めます。 ・誰もが住み慣れた家庭や地域で、安心して暮らせるよう、在宅医療体制の充実を図ります。	1	2	3	4	5
	総合的な自殺対策の推進 ・心の健康や生活、就労等の問題に対応し、様々な問題を一つひとつ解決へと導くことができるよう、相談支援体制の充実を図るとともに、関係機関の連携強化を進めます。 ・地域における「気づき」、「つなぎ」、「見守り」機能を強化します。	1	2	3	4	5

		あなたの満足度					
		不満	不満 どちらか といえは	どちら とも いえ ない	満足 どちら かとい えは	満足	
分野	項 目	回答欄					
暮らしを支える安心戦略	20	住民による地域コミュニティの再生 ・地域づくりの中核を担う人材を育成するとともに、自治会やまちづくり団体、NPO等の多様な主体が相互に連携して知恵を出し合い、協働することにより、地域における多様なニーズや課題に対応していきます。	1	2	3	4	5
	21	住民の助け合いによる防犯・防災の促進 ・「自分たちのまちは自分たちで守る」との意識のもと、性別や世代を超えた取組として、個人や家庭、地域、企業、各種団体が行う日常的な防犯・防災活動を促進します。	1	2	3	4	5
	22	地域の移動手段の確保 ・高齢者をはじめ誰もが安心して快適に暮らせ、社会参加ができるよう、地域における移動手段の確保に向けた取組を推進します。	1	2	3	4	5
	23	消費生活における安全・安心の確保 ・消費者被害の未然防止や拡大・再発防止、被害者の救済のため、消費者教育・啓発や相談機能の充実・強化を図ります。 ・食品の安全性の向上や食品表示の適正化を図るほか、消費者、事業者及び行政が情報の公開や共有化を進めることにより、食に関する安全・安心の確保を図ります。	1	2	3	4	5
	24	犯罪が発生しにくい地域づくり ・関係機関の連携と協力による犯罪の未然防止や検挙に努めるとともに、地域の連帯により日常生活を脅かす犯罪が発生しにくい社会づくりを進めます。	1	2	3	4	5

		あなたの満足度				
		不満	不満 どちらか といえは	どちら とも いえ ない	満足 どちら かとい えは	満足
分野	項目	回答欄				
暮らしを支える安心戦略	25	<p>高齢者の交通事故抑止</p> <p>・交通事故死者の約半数を占める高齢者自身の交通安全意識を高めるとともに、誰もが高齢者に優しい運転を心がける意識の浸透を図ります。</p>				
	26	<p>被害者等支援の推進</p> <p>・犯罪被害者やその家族を社会全体で支える体制の充実を図るとともに、配偶者からの暴力による被害者等の支援に取り組めます。</p>				

		あなたの満足度					
		不満	どちらかといえば	どちらともいえない	満足	どちらかといえば	満足
分野	項目	回答欄					
明日を拓く成長戦略	27	本県の強みを活かした産業の振興 ・本県の強みである産業集積等を活かし、自動車、航空宇宙、医療機器、光及び環境産業の分野において、産学官のネットワークを活用しながら、中小企業の人材育成、研究開発、販路開拓等を支援し、地域経済全体の活性化を促進します。	1	2	3	4	5
	28	挑戦し、成長する企業の創出 ・創業や新たな事業展開など意欲的な取組を支援するとともに、地域経済を支える中小企業等の経営力を向上し、県内経済に新しい活力を生み出します。	1	2	3	4	5
	29	戦略的な企業誘致の推進 ・地域経済への波及効果が大きい企業の県内への立地を促進するとともに、本社・研究開発機能の集積の拡大を図ります。 ・既立地企業のさらなる定着を促進し、地域経済の発展を図ります。 ・企業ニーズに対応した魅力ある産業団地の提供やアクセス道路の整備等により、企業の立地環境の向上を図ります。	1	2	3	4	5
	30	力強い農業の推進 ・本県の農業をリードするプロ農家（先進的農業経営者）を育成するとともに、農業内外からの人材確保や企業の参入を推進し、農業の活性化を図ります。 ・多様な需要に対応できる産地改革を促進し、本県農業の競争力を高めます。	1	2	3	4	5
	31	フードバレーとちぎの推進 ・本県の良質で豊かな水や農林水産物を活かし、産学官連携による商品開発・技術開発や、海外市場も視野に入れた販路開拓への支援、さらに、本県の強みを活かした企業誘致の推進や、農業をはじめとする関連産業の高付加価値化を図り、“食”をテーマに、地域経済が成長、発展し、活力あふれるフードバレーとちぎを目指します。	1	2	3	4	5

		あなたの満足度				
		不満	どちらかといえば	どちらともいえない	満足	どちらかといえば
分野	項目	回答欄				
明日を拓く成長戦略	魅力あふれる観光地づくり ・訪れた人が安心して快適に観光することができ、満足感を得られるよう、地域のホスピタリティ向上を図ります。 32 ・その地域ならではの様々な体験や人々とのふれあいができる 体験型・交流型観光などの新たな旅行分野を開拓し、多くの観光客に選ばれ、訪れてもらえる魅力ある観光地づくりを進めます。	1	2	3	4	5
	戦略的な誘客の推進 ・県内観光地を周遊する長期滞在型の楽しみ方の提案など、多様化する観光ニーズをとらえた情報発信、PR活動による 戦略的な誘客活動 を展開します。 33 ・北関東自動車道を活用した広域的な誘客を図るとともに、さらなる増加が期待される 東アジアを中心とした外国人観光客の誘客対策 を推進します。	1	2	3	4	5
	住み続けたい、住んでみたい地域づくり ・自然や景観、文化などの特色ある地域資源を活用することにより、 地域の人々が愛着と誇りを持ち、訪れる人が魅力を感じる ことができる地域づくりを推進します。 34 ・日常的な買い物や医療、金融、行政などのサービスが、手軽に身近なところで利用できる、暮らしやすく 利便性の高いまちづくり に取り組みます。 ・とちぎの魅力やとちぎの暮らしに関する情報を積極的に発信するとともに、体験型、滞在型のプログラムを提供することなどにより、本県への 二地域居住やUJIターンを促進 します。	1	2	3	4	5
	交流と連携によるにぎわいのある地域づくり ・異なる地域同士が相互に連携し補完することにより、 新たな価値を創出するとともに、交流人口の増大 によって地域の活性化を図ります。 35 ・住民、NPO、企業、大学、行政など多様な主体の協働により、 地域の可能性やニーズを反映した特色ある地域づくりを進めます。	1	2	3	4	5

		あなたの満足度				
		不満	どちらかといえば	どちらともいえない	満足	どちらかといえば
分野	項目	回答欄				
未来につながる環境戦略	環境を守る人材の育成 ・家庭や学校、地域、職場等の様々な場で、子どもから大人まであらゆる世代を対象とする 環境学習を積極的に推進 し、環境のために自ら学び、自ら行動する人づくりを進めます。 ・環境保全活動を支え、輪を広げるリーダーを養成します。	1	2	3	4	5
	身近にできる環境保全活動の推進 ・県民一人ひとりが楽しみながらエコな暮らしを実践できるよう、多様な主体の協働により、省エネルギーや3Rの推進など身の回りでできる エコな取組や、環境美化活動や緑化運動などへの参加をより一層促進 し、活動の輪を県内全域に広がります。	1	2	3	4	5
	暮らしにおける低炭素社会に向けた取組の推進 ・家庭における再生可能エネルギーの利用や省エネルギー設備の導入を 促進 します。 ・交通による二酸化炭素の排出を減らすため、 電気自動車などのエコカーへの転換 を図ります。 ・鉄道やバスなどの利用環境をより快適にすることにより、 環境にやさしい公共交通機関の利用者の拡大 を図ります。また、走行空間の改善などによる 自転車の利用促進 に取り組みます。	1	2	3	4	5
	環境にやさしいエネルギーの地産地消の挑戦 ・地域で利用されていない太陽光や中小水力、バイオマス、温泉熱などの 再生可能エネルギーの利活用を促進 することにより、本県をエネルギーの地産地消型社会へ転換します。	1	2	3	4	5
	環境関連産業の振興による環境先進県とちぎづくり ・本県のものづくりの力を活かし、 環境に関連する新技術や新製品の開発を促進 するなど、環境関連産業の育成と集積を図ります。 ・生産、流通、販売などの事業活動のあらゆる過程において、 事業者による環境への負荷を減らす取組を促進 します。	1	2	3	4	5

		あなたの満足度				
		不満	どちらかといえば	どちらともいえない	満足	どちらかといえば
分野	項目	回答欄				
未来につながる環境戦略	<p>持続的発展が可能な循環型社会の形成促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 多様な主体の連携による地域循環システムの形成など、バイオマスの総合的な利活用を促進します。 森林施業の集約化や林内路網の整備などによる低コスト林業を推進するとともに、県産出材などの木材の利用を拡大することにより、森林資源の循環利用を図ります。 廃棄物の発生抑制、再使用、再生利用（3R）等の取組を進め、環境にやさしい事業活動への転換を促進します。 	1	2	3	4	5
	<p>とちぎの豊かな自然環境の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> 多様な主体の協働により、自然公園等の貴重で優れた自然や里地里山などの身近な自然の保全と適正な利用を促進します。 自然とふれあう機会や場、自然に関する情報を提供することにより、県民の自然を大切にする心を育てます。また、自然ふれあい活動の指導者の養成と活用を図るとともに、指導者や活動団体の連携を推進します。 「とちぎの元気な森づくり県民税」等を活用して、荒廃した森林の間伐を実施するなど、健全な森づくりを推進するとともに、広葉樹林や針広混交林の整備など多様な森づくりに取り組み、森林の公益的機能を増進します。 	1	2	3	4	5
	<p>生物多様性の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> 絶滅のおそれのある希少な動植物を守るため、多様な主体の協働により、その生息・生育地の適切な管理を進めます。また、外来種の影響が深刻化している地域ではその駆除を進め、生態系の保全と再生を図ります。 シカやイノシシなど農林業に被害を及ぼす野生鳥獣について、広域的に個体数の調整を進めるほか、野生獣が人の生活圏へ侵入することを防ぐ緩衝帯をつくるなど、総合的な対策を実施します。 	1	2	3	4	5

最後に、県に対する御意見等ございましたら、下欄に御記入ください。

~~~~~御協力ありがとうございました。~~~~~